

科 目 名
人間と教育 I Human and Education I

1年 前期 2単位 選択

八 田 豊

【科目区分】

学士課程共通の学習効果との対応：1-(1)，(2)

建築学科教育カリキュラムとの対応：

学習・教育目標	JABEE基準 1 の(1)の知識・能力	コース名	必修／選択の別	授業時間
A	—	建築総合コース	選択	22.5時間
	A 1	建築計画コース		
	a	建築構造コース		

【概 要】

今、激動する社会変化の中であって、一人一人の子どもが個性や創造性を発揮しつつ生きていくことが出来る資質や能力、豊かな人間性を備えた人間を育成することが求められているが、学校現場では、登校拒否・いじめ・学級崩壊など多種多様な問題が生じ、その対応に追われている。

そのような中、新教育基本法では、生命の尊重、伝統文化の尊重、郷土を愛し他国を尊重する広い視野を持った人間の育成を図るよう求められ、家庭教育や社会教育力に関する生涯学習的な観点からの内容が示された。

そこで本講座では、今後の教育の在り方を、「人間と教育」の係わりを中心に据え、外国教育論や貝原益軒に代表される教育論や新教育基本法の理念などに触れながら、教育の根底にあるものを心理学・社会学・哲学・倫理学等の領域から考察していく。

すなわち、人間はどのように成長・発達していくかという「人間と成長・発達」の問題、「文化の伝達と教育」「社会化と教育」などの問題について、客観的・実証的にとらえる理論的知識、効率よく教育するための実際の・技術的な知識について深める。

【到達度目標】

- (1) 教育の理念、教育の歴史および思想について理解する。
- (2) 教育の本質を理解して自己の教育観を身につける。
- (3) 教育を考察する中で教師としての生き方を身につける。

【授業計画】

- ① 教育とは何か（ルソーの教育思想を考える）
- ② デューイの教育思想とその影響
- ③ 市民革命期の教育とペスタロッチの教育思想
- ④ フレーベルとモンテッソーリの教育思想
- ⑤ 近世の教育事情とコメニウスの教育思想
- ⑥ ケルシェンシュタイナーの教育思想
- ⑦ 儒教と江戸の教育力（貝原益軒の教育思想）
- ⑧ 戦後の教育制度の改革の概要と変遷
- ⑨ ゆとり教育の意義とその影響（アメリカの教育制度変遷に学ぶ）
- ⑩ 新旧教育基本法の教育理念と実践（課題、問題点）
- ⑪ 学習指導要領の意義と教育課程の編成
- ⑫ 人権教育（いじめ・不登校にみる教育論、学校における人権教育の実践）
- ⑬ 学校教育と家庭教育（褒めて育てる企業社員教育に学ぶ）
- ⑭ 教育と経営（学校経営と学級経営を企業の社員教育に学ぶ）
- ⑮ 総 括

【授業方法】

毎回、授業計画に示す資料を配付して歴史的背景と現代的意義を考察する。
説明による講義形式を基本とするが、必要に応じて討議する授業を創っていく。

【評価方法】

- 1) 授業中のミニレポート
- 2) 定期試験

【教 材】

特に指定しない（必要に応じて参考書を紹介）